

安心

正確

繊細



手術支援ロボット
Da Vinci Xi

人の手以上に 繊細な手術を実現

那覇市内初

大浜第一病院が ロボット手術センターを開設!! 手術支援ロボットを導入!



OMOTO TOPICS

沖縄看護専門学校で戴帽式

沖縄で一番小さなファミリーマート
おもと天久の杜店オープン

お手軽健康体操07

胃食道逆流症(GERD)を予防する!?
「腰上げ臍下」について

ガーデニング・ワンポイント
樹木の代表的な樹形

福祉用具の紹介 ~歩行補助つえ・歩行器~



すこやかな社会をつくる
- Create a Better Life -



医療法人 | 社会福祉法人 | 学校法人

おもと会グループ



医療



保健



介護・福祉



教育

那覇地区

おもと天久の杜

大浜第一病院

- 急性期一般病棟
- 回復期リハビリ病棟
- 救急センター
- 心臓血管センター
- 透析センター
- 内視鏡センター
- 糖尿病センター
- 女性腹腔鏡センター
- 代謝外科センター
- 総合健康管理センター
- 訪問リハビリ
- デイケア

特別養護老人ホーム おもと園

- 入所
- 短期入所
- あめくふれあいセンター
- おもと会
教育研修センター

在宅総合ケアセンター なは

- 居宅介護支援
- 訪問看護
- ホームヘルプサービス
- 訪問入浴サービス
- 那覇市地域包括
支援センター安里
- 那覇市地域包括
支援センター安謝

地域包括ケアセンター かみはら

- 特定施設
入居者生活介護
- 居宅介護支援
- デイサービス
- 訪問看護
- グループホーム
- 小規模多機能ホーム

ケア・クロッシング 寄宮

- 小規模多機能ホーム
ホームヘルプサービス
福祉用具
- 研修センター CC 寄宮
NO LIFT® LABO
LOUNGE O

クリニック安里

- 外来診療・訪問診療
- パワーリハビリおもと
- 訪問リハビリ

豊見城地区 / おもとよみの杜

大浜第二病院

- 回復期リハビリ病棟
- 訪問診療
- 医療療養型病棟
- 訪問リハビリ
- デイケア

介護老人保健施設 はまゆう

- 入所
- 短期入所
- デイケア

特別養護老人ホーム すみれ

- 入所
- 短期入所
- デイサービス
- 福祉用具
- 介護予防
おもとふれあいセンター

在宅総合ケアセンター おもとよみの杜

- 居宅介護支援
- デイサービス
- ホームヘルプサービス
- 訪問看護
- 豊見城市地域包括
支援センターとよみの杜

ケアハウスひまわり

- 軽費老人ホーム

宜野湾地区

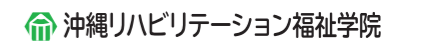
介護老人保健施設 ぎのわんおもと園

- 入所
- 短期入所
- 居宅介護支援
- デイケア
- グループホーム
- 小規模多機能ホーム
- 介護予防
- 訪問リハビリ

デイサービスセンター 上原

- デイサービス

与那原地区



ロボット支援手術で患者さんに大きな恩恵を



ロボットが勝手に手術するんじゃないんだよ



この写真ではダビンチの全体像が見られます。手前左にロボットが実際に手術を行う患者カートと手術台、その右に執刀医が座って手を動かすサージョンコンソールがあります。

那覇市内初、大浜第一病院が ロボット手術センターを開設 手術支援ロボットを導入

大浜第一病院は、より正確で安全な手術を実施するために内視鏡下手術用ロボット「ダビンチ」を導入しました。ロボット手術センターも開設し、お披露目会を開催しました。

アメリカで開発され 日本でも普及が進む

近年、医療の現場にもロボットが導入されており、執刀医がロボットをコントロールしながら行うロボット支援手術も実施されています。この術式は患者さんの体への負担が少ない「低侵襲手術」であることが特長とされています。

大浜第一病院はこのたび、那覇市内で初めてロボット手術センターを開設し、ロボット支援手術に使用される「ダビンチサージカルシステム（通称ダビンチ）」を導入しました。

ダビンチの開発は1980年代の末ごろに、アメリカ陸軍の要請によって国防総省の機関で

アメリカに次ぐ世界第2位を誇っています。

沖縄では現在5台の手術支援ロボットが導入されており、大浜第一病院の導入は6台目となります。ちなみに、同病院でのダビンチ手術は当初のところ子宮全摘術と仙骨固定術を予定しています。

執刀医の手の代わりに なって動く

「ダビンチは、ロボットが自動的に手術をするシステムではありません。あくまで医師の操作をサポートするものです」と話すのは、大浜第一病院でダビンチ手術を実施する婦人科の徳嶺辰彦医師。



ダビンチによる手術の実施で先導役を果たす徳嶺辰彦医師がくわしく説明してくれました。

ロボットが勝手に動くわけでもなく、操作するのは熟練した医師です。また、ロボット支援手術は誰でも執刀していいわけではなく、国家資格ではないもののメーカーが認定する免許がなければ執刀できません。

大浜第一病院では、ロボット支援手術を実施するために専門チームを結成しました。

メンバーは医師や看護師、医療機器の専門家である臨床工学技士で、ダビンチに関わる全てのメンバーはオンラインを含めた様々なトレーニングプログラムを修了する必要があります。ちなみに、徳嶺医師は休日にも操作の練習をしているそうです。

つまり、医師らの卓越した技術と、高度な機能をそなえるダビンチの組み合わせが、より効果的で安全な医療を患者さんに提供することができるようになってきているのです。

手ブレしない鉗子や 安全な手術台

さて、ダビンチそのものが、いくつかのパートに分かれます。

まず、ペイシエントカートです。これはまさに執刀医の手の代わりとなる部分で、主に4本のアームで構成されます。そのうち3本には鉗子が、もう1本には内視鏡カメラが取り付けられています。

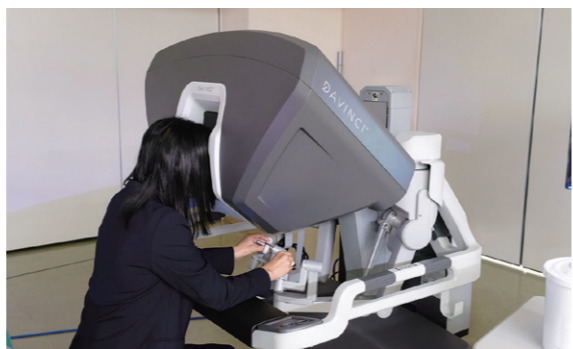
カメラがとらえる映像は3Dモニターに表示されますが、それは解像度が極めて高く、非常に至近距離での接写も可能です。普通は見えないもの、たとえばお札に印刷された隠れ文字すら読めるほどです。

高解像度映像を見ながら執刀医が手を動かすと、その動きをコンピュータが正確にアームに伝えて手術を行います。

ペイシエントカートのアームに取り付けられた鉗子は、執刀



ゴム製のリングを突起から突起へ移すデモンストレーションを行っています。ダビンチの手は人間の手よりも繊細かつ正確に動き、手ブレもしません。このリングを動かす操作は初めて腹腔鏡を触った人ではまずできません。



執刀医はサージョンコンソールに向かい、内部に映し出される3D映像を見ながら手で操作します。その動きをペイシエントカートのアームに伝える仕組みです。



医の手の動きを忠実に再現するものですが、それだけではありません。人の手はブレることもありますが、ダビンチの鉗子はブレることがありません。

さらに設定を変えることもできます。たとえば執刀医の動きと鉗子の動きを3対1に設定したとします。すると執刀医の手が3cm動いても鉗子は1cmしか動きません。そのため人の手よりも3倍細かな動きが可能になるのです。

もつひとつのパートはサージョンコンソールです。鉗子や内視鏡カメラを自在に操るコン

トローラーや3Dモニターなどを搭載した、いわば司令塔です。執刀医はこのコンソールで手術を行うイメージです。

ちなみに、前述のようにダビンチは戦傷者の手術を遠隔地にいる医師が行うことを目的に開発が始まったこともあり、ペイシエントカートとサージョンコンソールが離れた位置にあっても運用が可能です。通信環境さえ整っていれば、東京にいる医師が沖縄にいる患者に対して手術を行うことも可能です。

ただし、大浜第一病院ではペイシエントカートとサージョン

コンソールは同じ手術室内で運用します。ダビンチは遠隔手術もできるという、大きな可能性を秘めているとご理解いただければ幸いです。

ダビンチ専用の手術台も極めて優れたパートのひとつです。手術によっては手術台を傾ける場合もあるのですが、ダビンチのアームが繊細な動きをしているときに不用意に手術台を動かすと危険です。しかし、ダビンチ専用の手術台は、ペイシエントカートと完全に連動します。そのため手術台を安全に動かすことができるのです。

サージョンコンソール内では内視鏡カメラがとらえた3D画像が表示されます。

腹腔鏡と比較すると すざがよくなる

ところで、手術という言葉にどんなイメージを持たれるでしょうか。まずはメスでお腹を切り開いていく開腹術を思い浮かべる人も多いでしょう。

一方、近年は腹腔鏡を使った手術が広く行われています。これはお腹を切り開く代わりに、小さな穴を数カ所開けて炭酸ガスを送り込んで膨らませ、鉗子や内視鏡などを入れて病変を切除したり、それを穴から摘出したりします。また、執刀医はモニターを見ながら手術を行います。

ダビンチは、この腹腔鏡の進化形ともいえます。後述するように、関係者を招いてのお披露

目会も開催されましたが、このときには従来の腹腔鏡も用意されていました。

参加した医療関係者は、腹腔鏡と比較しながらダビンチの操作性の良さに驚嘆していました。

「小さなゴム製リングを鉗子でつまんで移動するデモンストラーションを行ったのですが、この操作は初めて腹腔鏡を触った人ではまずできません。しかし、ダビンチでは簡単にできるんです」と徳嶺医師は胸を張ります。

患者さんにとって 多大なメリットが

では、ダビンチ手術による患者さんへのメリットを紹介しま

まず、傷口が小さいことです。手術では0.5〜1.5cm程度の穴を体に数カ所開けます。切除了部位を摘出するために4cm程度に広げることがあります。

術中の出血量も開腹術より少ないというデータがあります。傷口が小さいため、痛みも軽くて済みます。

また、前述のようにダビンチの鉗子の動きは柔軟かつ正確なため、病変部へのアプローチが的確に行え、周辺組織の損傷や合併症の可能性を低減できます。

これらの特性から、体への負担が少なく、回復が早いのも特徴です。

また、術後にリハビリがすぐに始められたり、退院も早くなるので、早期の社会復帰が可能になります。

さらに、傷口が小さいために術後も目立ちにくくなりますので、美容面を気にする患者さんにも利点となります。

執刀医にとつての利点も紹介しておきましょう。これは、最終的に患者さんのメリットにもつながるからです。

「腹腔鏡との比較ですが、非常

徳嶺医師が参加者たちに対してダビンチの説明を行っています。



に楽な姿勢で手術が進められるので、細かな作業も大変やりやすいですね」と徳嶺医師は話します。

というのも、腹腔鏡手術では腹壁にある穴を支点にして鉗子を動かすため、鉗子は手とは逆方向に動きます。また原理上、鉗子が体内の奥深くに入っていくほど、その動作幅も大きくなります。

こうした特性から、執刀医は無理な体勢を取ることを余儀なくされたり、そのなかで長時間

に渡って細かい作業を強いられることも少なくありません。当然ながら失敗は許されないため、非常に高い集中力の持続も要求されます。執刀医にとつては肉体的にも精神的に大きな負担になるのです。

しかし、ダビンチでは腹腔鏡のこうした点がかかり改善されています。

鉗子は手の動きと同じ方向に動くため、執刀医にとつて違和感がありません。

また、意図せずに手よりも動

増やしていきたいと考えています」

お披露目会では 驚きの声が続出

大浜第一病院が導入したダビンチおよびロボット手術センターのお披露目会が、9月29日に同病院で開催されました。

これは、院内はもちろん地域の医療関係者やかかりつけ医の方々へダビンチの特徴、ロボット手術のメリットを紹介し、実際に体験していただくことでより理解を深めてもらうためのイ

ベントです。

その意義について徳嶺医師は次のように話します。

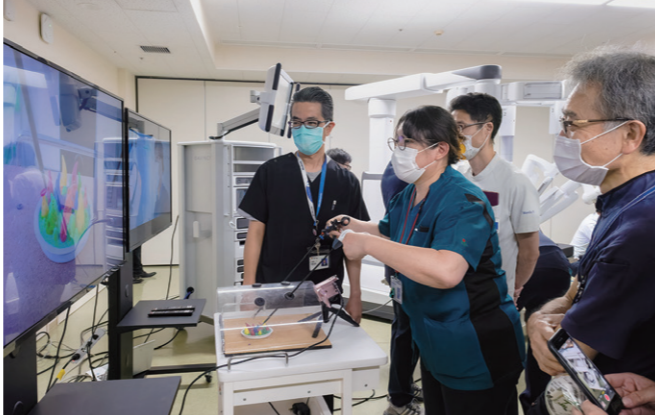
「ダビンチ入れました。でも『それってなに?』という話もあるわけです。もちろん触ったことのないドクターもいますし、ぜひ触ってもらってどんなものか知っていただきたいと思いましたが、実際、ダビンチはすごくいいシステムです。そこをわかっていたら良かったって開催しました」

お披露目会では徳嶺医師やメーカー担当者のサポートのもと、院内・院外の医療関係者た

ちが実際にサージションコンソールに座り、ダビンチの操作や動きを体験していました。

みなさん、その機能性や操作性に驚きの声を上げていましたが、なかでも従来の腹腔鏡による手術を多くこなしてきた医師がダビンチの秀逸さに感嘆し、将来性への期待を口にしていました。

大浜第一病院で本格運用を開始する手術支援ロボット・ダビンチ。これから多くの患者さんに大きなメリットを提供してくれそうなので、手術の際の有力な選択肢になりそうです。



こちらはダビンチとの比較のために用意された従来の腹腔鏡。両方操作してみるとその違いは明らかです。



アームの動作と完全に連動して動き、安全性に寄与する手術台について、お披露目会で説明が行われています。



ダビンチ専用のシミュレーション用機器を使ったデモンストラーション。ペイシエントカートの動きがさらによくわかります。

症例を増やして 外科などでの運用も

このように優れた特性を有するダビンチですが、今後どのように活用していくのでしょうか。徳嶺医師は次のように話します。

「まずは安全に運用を始めるのが目標ですね。そして症例をどんどん増やしていきたい。現在、子宮全摘術を年間100件ほど、仙骨腫固定術を30件ほど、腹腔鏡で行っていますが、それをダビンチに移行していきます。加えて外科などでの運用も予定していますので、手術件数が増えてきたらダビンチの数も

来場者の 声

お披露目会でダビンチの操作を体験した、こころクリニックの又吉嘉伸医師。「これまで以上に繊細で安全な手術が可能になりますね。とにかくすごいです」と驚きと期待を込めて話していました。



大浜第一病院婦人科の赤嶺こずえ医師。「人の手よりもずっと可動域が広いですね。それと今までは腹腔鏡の2次元画像を見ながら手術をしていましたが、それがダビンチでは3次元になり、視野も広いし奥行きがわかるようになりました。そのため、細かい部分まで見ながら手術ができます。治療に大変役立ちそうですね」



同じく大浜第一病院婦人科の高橋美奈子医師。「子宮の手術で、より繊細で正確な作業ができるのは患者さんにとって大きなメリットだと思います。他の臓器とくっついているラインを正確に見極めて切開できますし、手ブレがないのでキワキワのところ、アプローチしたところを攻めることも可能です。出血量を抑えられることも大きなメリットですね」



沖縄看護専門学校で戴帽式

沖縄看護専門学校 専任教員 2学年担当 加藤美月

沖縄看護専門学校は10月28日に第31回戴帽式を執り行いました。今年は2年生75名が戴帽式を迎え、これまでの1年半の学生生活を振り返るとともに、これから1年半後に理想とする看護師になるため全員でがんばろうと決意も新たに踏み出すことができました。翁長学校長から与えられるナースキャップには「博愛」「責任」「清潔」という看護の精神が込められており、受けとった学生はその重みを感じながらも表情は喜びに満ちていました。また、今回学生は喜びの歌として、SEKAINOWARRIの「サザンカ」を選曲しました。この曲は夢を追う者の葛藤が描かれており、まさに今看護師になるという夢を追いつながりながら日々看護のやりがいや辛さに向き合う彼らの心情を表現しているようでした。



今年度はコロナ禍がひと段落して初めての戴帽式であり、ご家族やご来賓の方々もご出席くださり、さらにたくさんのお祝いの言葉をいただきとても感謝しております。また、先輩の3年生からは自身の体験も交えた激励の言葉を受け2年生も感化されたようでした。戴帽式での決意を胸にこれから患者様に寄り添い、質の高い看護を実践できるよう邁進していきます。

沖縄で一番小さなファミリーマート おもと天久の杜店オープン

おもと会統括本部 仲間朗子 大嶺有菜

6月28日に「ファミリーマートおもと天久の杜店」がオープンして4か月が経ち、職員のみならず一般の利用者様からも愛されるコンビニになっていきます。「沖縄で一番小さなファミリーマート」というキャッチコピーの通り、とても小さな店舗ですが、商品が豊富でファミリーカフェも完備しています。自身の「デイリーショップあめく」は長い間多くの人に親しまれてきましたが、ファミマにリニューアルしたことで、キャッシュレス対応や幅広い商品構成といった便利なサービスが提供できるようになりました。



病院内の店舗とあって商品のラインナップも他のコンビニとは違っていません。並んでいる食品は健康に気を使っただけが多く、その他にも入院患者様向けの生活用品を豊富に取り扱っています。中でも人気なのはファミカフェのアイスコーヒー。特に職員からの人気が高く、ファミマ天久エリアでも屈指のコーヒー売上数となりました。ファミリーマートおもと天久の杜店は、開店前から多くの職員が運営に関わってきました。店舗スタッフ以外の職員も広報ポスターを作成するなど積極的に活動しています。他にも職員向けの情報発信を行っており、おすすめ商品の紹介やファミマの有効活用方法を発信しています。現在は、職員や一般利用者からの意見を反映させる取り組みをしており、魅力ある店舗づくりに励んでいます。みなさまぜひご来店下さい。

おもと会の主な出来事

ガーデニング・ワンポイント vol.5

樹木の代表的な樹形

庭は人々の癒しやオアシスを作り出す空間といえます。中でも樹木を様々な樹形に仕立てると、見る人を魅了して楽しめるため、庭いじりで剪定は楽しい作業の一つになります。樹木の不要な枝を切り、樹形を整えることで、思い通りに育ってくれた庭木を鑑賞することは、庭いじりの醍醐味になります。木の種類や性質、特徴や形など、その樹木に合った仕立て方があり、代表的な樹形として「自然形」と「人工形」に大別されます。自然形仕立ては、自然の樹形に近い形に仕立てるやり方で、直幹や曲幹、流枝などがあります。人工形仕立ては主に刈り込みバサミを使用して丸形や四角形に刈り込み、散らし玉仕立て、スタンダード仕立て、半球仕立てなど人工的に仕立てる樹形です。ちなみに、とよみの杜のほとんどの樹木は自然の樹形に近い形に仕立てておりますが、自然の姿のまま放任するのではなく、高さを制限して芯を止めたり、余分な枝を抜いたり、透かしたりなどの手入れを定期的に行い「自然風の樹形」に整えています。



福祉用具の紹介 ~歩行補助つえ・歩行器~

今回紹介する福祉用具は歩行補助つえ・歩行器です。

安定性の高い歩行補助つえ

歩行補助つえは、つえ先が4点などに分かれ、支えるポイント(支柱)が多く安定性が高いのが特徴です。つえ本体も安定感が出てくるため姿勢の悪い方や背骨が曲がった方にも適しています。

*月額126円から132円(介護保険1割負担の場合)をご利用いただけます。



安全な移動に歩行器

歩行器は、足腰の筋力が低下している方の安全な移動をサポートする福祉用具です。体を囲むような作りになっているため、数本の足でバランスよく体を支えるのが特徴です。

*月額242円から786円(介護保険1割負担の場合)をご利用いただけます。



歩行補助つえ、歩行器とも要支援1以上の認定を受けている方が対象となります。

選択する際のポイント

歩行補助つえ・歩行器を選択する際は、使用者の身長に合った最適な高さや歩行姿勢、使用する場所などを聞き取り、福祉用具専門相談員が選定、提案を行っていきます。

*つえを使用する際に適切な高さ調整は右図のようになります。1本づえについては介護保険適用外となるため、貸与ではなく、購入となります。



福祉用具貸与サービスでは、お身体の状態に変化があった場合、使用する福祉用具を変更できます。

◎くわしくは福祉用具専門相談員へご相談ください。

福祉用具サービスステーションおもと園

お問い合わせ先

福祉用具サービスステーションおもと園
〒902-0064那覇市寄宮1-16-12
ケア・クロッシング寄宮1階
TEL.098-833-1555 FAX.098-833-1516



福祉用具貸与サービスステーションすみれ
〒901-0215
豊見城市字渡嘉敷150番地
TEL.098-851-0101 FAX.098-851-0200



空き時間にできる

お手軽健康体操

07

「腰上げ嚙下」を予防する!?

みなさんは朝起きた時に、口の中が酸っぱく感じたり、胸やけなどはありませんか?もしかするとそれは胃食道逆流症のサインかもしれません。胃食道逆流症は胃の内容物や消化液が胃から食道へ逆流する症状です。これは、喉頭肉芽腫という喉の病気や、逆流物を誤嚥することで生じる誤嚥性肺炎を引き起こすリスクとなります。また、嚥下障害の患者さんでは、食道から胃へ食べ物を送る機能である食道蠕動(ぜんどう)が弱くなり、食道に食べ物が残る食道残留が生じている方がよく見られます。食道残留がある状態では横になってしまうと嘔吐や逆流のリスクとなり、ひいては誤嚥性肺炎につながってしまいます。今回はそんな食道残留や胃食道逆流症を予防する方法をご紹介します。

①食後は座位を20分以上は維持するようにする

食後すぐに横になってしまうと胃酸により、食道と胃を分ける括弧状の筋肉である食道括約筋(LES)が弱くなります。この筋肉が弱くなると食道へ逆流しやすくなります。そのため、食後20分以上は座った状態で過ごすようにしましょう。座った状態であれば寝てしまっても構いません。

②食事の内容に気をつけるようにする

以下は胃酸の分泌が過多になる可能性のある食品です。これらばかりを摂取しないように心がけることで予防につながります。

【脂肪の多い食品・カフェイン・アルコール・柑橘系フルーツ・辛い刺激物食品・炭酸飲料・メントとメンソール・チョコレート・大量の食事】

これらの食品を制限することで、胃酸の過剰分泌による症状を軽減することができるかもしれません。ただし、個人差があるため、自身の体の反応をよく観察し、医師と相談することが重要です。

③食道期の訓練として「腰上げ嚙下」をご紹介します(図1)

食道の残留に対しては腰上げ嚙下という訓練方法がオススメです。注意点として、必ず食前に行うようにしてください。方法は以下になります。

●横になった状態で腰を上げます(Bridge)。枕などを挟んでも大丈夫です。

●この状態で唾をゴクンとのみます(空嚙下)。これを10回ほど無理のない範囲で繰り返しましょう。

普段から予防を心がけることで美味しく、楽しく食事ができるようにしていきましょう。

